

貸借対照表

2020年12月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	577,811,881	I. 流動負債	63,658,369
現金及び預金	7,205,622	買掛金	2,706,375
売掛金	1,220,859	リース債務	1,496,448
貯蔵品	71,136	未払金	6,608,536
未収入金	10,564,282	未払費用	5,300,728
立替金	382,630	未払法人税等	26,184,700
預け金	558,385,352	未払消費税等	11,274,625
貸倒引当金	▲ 18,000	預り金	86,957
		賞与引当金	10,000,000
II. 固定資産	29,214,570	II. 固定負債	15,511,323
1. 有形固定資産	5,686,333	リース債務	4,707,156
工具器具備品	31,933	退職給付引当金	10,804,167
リース資産	5,654,400		
2. 無形固定資産	721,639		
電話加入権	138,306		
ソフトウェア	583,333		
3. 投資その他の資産	22,806,598		
長期前払費用	6,030		
差入保証金	11,000,000		
繰延税金資産	9,844,000		
その他投資	1,956,568		
		負債の部合計	79,169,692
		【純資産の部】	
		I. 株主資本	527,856,759
		1. 資本金	20,000,000
		2. 利益剰余金	507,856,759
		(1) 利益準備金	5,000,000
		(2) その他利益剰余金	502,856,759
		繰越利益剰余金	502,856,759
		(うち当期利益)	56,864,934
		純資産の部合計	527,856,759
資産の部合計	607,026,451	負債及び純資産の部合計	607,026,451

個別注記表

2020年1月1日～2020年12月31日

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 …………… 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

工具器具備品 …………… 定率法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)無形固定資産

ソフトウェア …………… 定額法

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 …… リース期間を耐用年数とする定額法

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上している。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付に係る自己都合要支給額に基づき計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

以上